

コース番号 C5712-M68

日本航空往復直行便利用 38万点を所蔵する世界の美の殿堂 歴史と作品を知る 徹底解剖 ルーブルを極める 7日間

18名様限定 ガイディングレシーバー クラツ-PASS 旅マエ講座

名画を
眺めるだけでは
見えてこない
ルーブルの
奥深い物語へ



中世には城塞として築かれ、フランソワ1世の時代には王の庇護のもとで芸術作品が集められ、美術コレクションの礎が築かれます。王宮としての歴史を経て、フランス革命後に一般公開され、世界中の名品を所蔵する「美の殿堂」となりました。通常の観光では、名画のハイライトを駆け足で巡るだけになりがちですが、本ツアーでは、ルーブルの歴史や作品の背景をひとときながら、ルーブルを心ゆくまで味わいます。

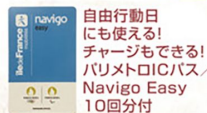


11 ルーブル美術館 22 かつて要塞だったルーブルの面影を伝える地下遺構©Dennis G. Jarvis
33 ルイ14世時代の壮麗なアポロンギャラリー 44 名画がひしめく展示空間

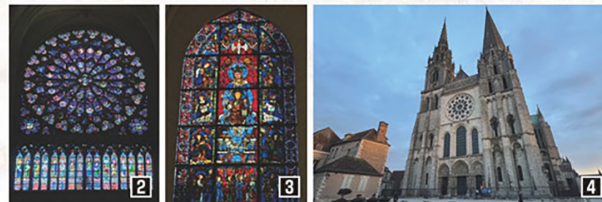
■ツアーディレクター(添乗員):同行 ■最少催行人数:10名 ■利用予定航空会社:日本航空(エコノミークラス利用) ■利用予定ホテル:パリ/メルキュール・ガルド・リヨン・TGV(SP)[指定] ■相部屋:不可 ■3人部屋:不可 ■子供旅行代金(2~11歳):大人旅行代金と同額



パリ好きの貴方に届けたい
美術鑑賞と自由な街歩きで
魅力のパリを味わい尽くす旅



はじめてパリを訪れる方にも、何度もパリを訪れたことのあるパリ通の方にも再訪していただきたい場所を、パリが大好きな企画担当が厳選したツアーです。個人では予約が面倒・困難な美術館はツアーで予約をし、現地ガイドがしっかりとご案内。ツアー中にメトロで移動することで、渋滞を避けると同時に、メトロにも慣れ、自由行動は自分の足で歩いて、より楽しむことができます。今シーズンは見逃せない3つの美術館に加え、ステンドグラスの美しさに焦点をあてました。サントシャペルに加え、大火災から見事に復興を遂げたノートルダム大聖堂と郊外のシャルトルも訪問します。



11 オルセー美術館 22 ノートルダム大聖堂のステンドグラス 33 シャルトル大聖堂のステンドグラス
44 シャルトル/ノートルダム大聖堂

■ツアーディレクター(添乗員):同行 ■最少催行人数:12名 ■利用予定航空会社:エールフランス(エコノミークラス利用) ■利用予定ホテル:パリ/ザルダンデュマレ(SP)または同等クラス ■相部屋:不可 ■3人部屋:不可 ■子供旅行代金(2~11歳):大人旅行代金と同額 ※日程3~4日目はメトロ(地下鉄)を利用して、徒歩観光となります。※行程に記載の観光順序は、美術館の予約状況により順番や立ち寄り日を入れ替えるのご案内となります。

旅行代金(2名1室・おひとり)・出発日

2027年1月19日

648,000円

1人部屋追加料金 シングルルーム利用/150,000円

燃油サーチャージは旅行代金に含まれておりません。燃油サーチャージ(目安130,000円:基準日/6月15日)が別途必要となります。※燃油サーチャージ額は6月15日時点での情報であり、今後原油価格、為替の変動に伴い変更される可能性があります。※国内空港施設使用料、旅客保安サービス料、海外空港税、国際観光旅客税、予約・発券システム使用料、海外宿泊税が別途必要となります。

行程	◎印は入場観光、○印は下車観光、△印は車窓観光
1 8:25 羽田発。空路、直行便にてパリへ。 14:55 着後、ホテルへ。	機内 機内泊
2 終日 王宮ルーブルを中心に形成されたパリの都市空間ルーブル宮ウォーク。 宮殿としてのルーブルを支えた「王室の教会」サン＝ジェルマン＝ロクセワ教会 ◎や庭園、凱旋門など、外側からルーブルの歴史を知ります。 西洋美術の源流 — 古代文明から生まれた「美」のかたち ルーブル美術館◎。エジプト、古代オリエント、ギリシャ・ローマ美術などを通して、人類がどのように「美」を表現してきたのかをたどり、西洋美術の原点を理解します。ガラスと金属でできた波のような現代建築の屋根が美しいイスラーム美術エリアも訪問。	機内 機内泊
3 ヨーロッパ絵画の発展 — ルネサンスから近代へ 終日 ルーブル美術館◎。ルネサンス期のイタリア絵画、フランドル絵画、フランス絵画などを鑑賞しながら、ヨーロッパ絵画の発展をたどります。宗教、神話、歴史などさまざまな主題を通して、西洋絵画がどのように成熟していったのかを学びます。	機内 機内泊
4 王宮文化と生活の美 — 宮廷が生み出した芸術 終日 ルーブル美術館◎。ルーブルはかつてフランス王家の宮殿でした。ナポレオン3世の居室などを見学しながら、宮廷文化の華やかな生活と芸術の関係を紹介します。パリ装飾美術館◎。ルーブル宮内にありながら、一般的なツアーではあまり訪れることのない美術館。家具、宝飾、ファッションなどのコレクションを通して、宮廷や上流社会の暮らしの中で育まれた装飾芸術の美を鑑賞します。	機内 機内泊
5 終日 終日自由行動。	機内 機内泊
6 出発まで自由行動。17:20 パリの空港へ。空路、直行便にて帰国の途へ。	機内 機内泊
7 14:50 羽田着。通関手続き後、解散となります。	機

※日程2~4日目はメトロと徒歩での移動となります

コース番号 C5458-M68

美術に造詣の深い
日本語ガイドがご案内

一度は行きたい
何度でも行きたい
大好きなパリ芸術散歩 7日間

18名様限定 ガイディングレシーバー クラツ-PASS 旅マエ講座

旅行代金(2名1室・おひとり)・出発日

11月17日

648,000円

2027年2月9日

628,000円

1人部屋追加料金 シングルルーム利用/120,000円

燃油サーチャージは旅行代金に含まれておりません。燃油サーチャージ(目安130,000円:基準日/6月15日)が別途必要となります。※燃油サーチャージ額は6月15日時点での情報であり、今後原油価格、為替の変動に伴い変更される可能性があります。※国内空港施設使用料、旅客保安サービス料、海外空港税、国際観光旅客税、予約・発券システム使用料、海外宿泊税が別途必要となります。※詳しくは契約書面でご確認ください。

行程	◎印は入場観光、○印は下車観光、△印は車窓観光
1 22:00 羽田空港集合。	
2 1:00 空路、直行便にてパリへ。 7:55 着後、専用バスでパリ郊外のシャルトルへ。【ステンドグラス①】シャルトル大聖堂◎。「シャルトルブルー」と呼ばれる美しいステンドグラスが必見。 夕刻 パリ市内へ戻り、ホテルチェックイン。	機内 機内泊
3 終日 《モナ・リザ》をはじめ、名だたる美術品が並ぶ世界の美の殿堂【美術館①】ルーブル美術館◎。ガイドの案内で見学後、自由鑑賞をお楽しみください。	機内 機内泊
4 終日 印象派をはじめとした作品のみならず、駅舎を改築した建築としても美しい【美術館②】オルセー美術館◎。ガイドの案内で見学後、自由鑑賞をお楽しみください。	機内 機内泊
5 終日 【美術館③】オランジュリー美術館◎。【ステンドグラス②】サント・シャペル◎。2019年の火災で甚大な被害を受けた【ステンドグラス③】ノートルダム大聖堂◎。世界中からの寄付と2000人以上の職人・専門家による5年以上にわたる復旧作業を経て、再開されました。	機内 機内泊
6 終日 出発まで自由行動。 21:30~22:30 空路、直行便にて帰国の途へ。	機内 機内泊
7 18:00~19:30 羽田着。通関手続き後、解散となります。	機

自由散策にも便利な立地のホテルに4連泊